

「令和3年度地域まちづくり人材育成事業」に関する質問及び回答

NO	質問	回答
1	参加者の属性、所属の傾向を教えてください。	令和2年度実施のサポーター養成講座では、まちづくり活動団体に携わっている方の参加が多い傾向が見られます。 10代～70代以上の方まで幅広い年代の方が参加されています。
2	参加者の主なニーズを教えてください。	令和2年度実施のサポーター養成講座でのアンケート結果によりますと、「自身にどんなスキルが必要なのか」、「まちづくり活動に役立つ知識」、「オンラインツールの活用方法」、「オンラインを導入した活動事例」などを求めて参加されているようです。
3	サポーター養成講座参加者の主ターゲットのイメージを教えてください。	主に、現在まちづくり活動に携わっている方を想定しております。
4	サポーター養成講座で得られる成果やスキルの達成度の想定を教えてください。	参加者が日々のまちづくり活動の中で、得たスキルなどを活かせることを目指しております。
5	過去の参加者は、その後まちづくり活動にどのくらい参加されているか教えてください。	令和2年度実施のサポーター養成講座でのアンケート結果によりますと、「これからの活動に役立つ大変有意義な時間となりました」「オンラインでの会合にあたってのツールの使い方を参考にさせていただきます」「ファシリテーションの基本はとても参考になったので実践しようと思います」等の回答があり、その後も自身のまちづくり活動に活かしていただけているものと考えております。
6	現状の課題や、今後の展望について教えてください。	オンラインでの講座開催となることから、体験の機会がない中でも、知識や技術を効果的に習得できるような講座と出来るかが課題と考えております。 第3期市民まちづくり活動促進基本計画の基本目標である「参加促進」「運営体制強化」を目的に事業実施をしておりますが、複雑・多様化する課題に対応できる人材の育成には、継続した知識、技術の習得の機会の提供が必要と考えており、今後も引き続きセミナーや実践の機会の提供等を行う予定であります。 また、講座をオンラインで開催することなどにより参加者層を広げ、まちづくり活動への一層の参加促進を図っていきたいと考えております。